



**指定名称** カラスバト（国指定天然記念物）  
**所在地** 地域を定めず指定  
**指定年月日** 昭和46年5月19日

# カ ラ ス バ ト

全長40cmほどの日本最大のハトで、赤い足以外は、全体的に黒っぽい色をしているので、カラスバトと名付けられた。このハトは、森林内に住んでいて、単独で行動することが多い。鳴き声に特徴があり、「ウッウー」、「グルルー、グルルー」と牛の鳴き声に似た声で鳴く。そのため、方言では「ウシポートウ（牛バト）」と呼ばれている。